

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
204	084		
項目多 コラ <sup>目</sup> イ(疲れる)コラ <sup>イ</sup>		204S	[C 除いた特殊語] ( / )

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2774.59	使う。 <KOE>	
3699.55	使う コラエ	
3722.90	使う [kowæ]	
3745.62	使う <コラエア>	
3750.43	使う [kojæ]	
3752.53	使う Kowjaとぅ	
3770.62	使う Kowæとぅ	
4609.07	使う。 <u>使う</u> <kutabittæという方が多い> <病気で身体が弱るとぅと き, kutabittæ kowæと言	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	(A) 普通注記	ページ
項目名 コワイ(嫌れる)		[B] 除いた共通語	(2)
2045		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	じこがある。〉	
4644.10	使わぬ。jiwattaと言う。	
4647.69	使う。但しkowae	
4648.04	使う。〈体が苦しい意味である。 疲れたことは、〈たひかると 言う〉	
4648.59	使う。(kowaeと言う)	
4653.47	使わぬ。〈te:so:daと言う。 他人(特に20才前後 の人)は使わない。〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (3)
項目名 コイ(癒れる)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4653.84	使わぬ。たたし肉くことはある。	
4654.52	使わぬ。 <それは jowatta と言>	
4658.42	使わぬ。 kowe	
4659.50	使わぬ。 但し御飯が「かた」 時だけ使わぬ。	
4663.49	使わぬ。 癒わぬ = jowatta. [宿根本では。 「かたの癒わぬ = te:soi」]	
4663.92	使わぬ。 <聞くことはあるも昔からの ことはしては使わぬ。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (φ)
204	044		
項目名			
コワイ(疲れる)		204S	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4667.33	使わす。ワタレと云う。	
4676.60	使わす。 nangikatta と云う。	
4685.10	使わす。 (nangida と云う)	
4686.02	使わす。 nangi: と云う。	
4687.07	使わす。 <nangida と云う。但し 昔の老人は使った様だ>	
4694.26	使う <nangi: と云う ことの方があう>	
4694.95	使わす。 <刈羽郡 刈羽村、赤田 あたりでは使う。>	
4695.33	使わす。 <kitsui と云う>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる) 2045		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4695.87	使ゆる。 (nangi: とぅ)	
4711.49	使う。 但しコワイという場合のみ。	
4731.42	使う。 (「使う」という答えであるが、よく聞くと質問文の場合と若干相違する。「... 歩いたのでええ」の場合はコワイグッタである。荷を背負っている最中よりコワイである。)	
4732.86	使う。 < 但し、本を読んだり、調査の相手をして疲れた場合は、	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる) 204S		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(6)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	コワイとは言わず、ツカレタとか 言わない。>	
4741.44	使う。(但し、コワイという場合が多い)	
4742.43	使う。〈言調査の相手も1人時の疲 れは、コワイとは言わない。重 労働のあとに言う。〉	
4743.44	使う。〈歩いて、足の筋が疲れたよ うなときだけであり、本を読 んだとか、手で仕事をしたり (ときの疲れには使わない)〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	
2045		[C 除いた特殊語]	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4751.42	使う <コワイ>	
4753.36	使う [kowæ]	
4760.64	使う (但しコワイ)	
4762.56	使う <これは便利なとはである。東京ではこの意味に ひたりにするとはかた 3う。>	
4780.64	使う <kowei>	
5463.64	使う <仕事中にのみ言う>	
5472.9/	使わす。 <game taと 言う>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (8)
204	044		
項目名 コワイ(疲れる)		204S	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5538.63	使わぬ。 dajai と言う。	
5548.24	使わぬ。 <dajai と言う>	
5565.12	使う。 (たなし。 やる。 ようてあり)	
5566.35	使う。 <荷をカンテコワイと云う>	
5604.28	使わぬ。 <kutabureta と言う。>	
5604.52	使わぬ。 nangi と云う。	
5605.70	使う。 但しや、ことある。 苦しい仕事をして体の苦しい時、病気で苦しい時、苦しい意味に言う。 <腹がコワイ等とも言う。>	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204 <del>111</del>	地図番号 044	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語 (9)	ページ
項目名 コワイ(疲れる) 204S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5611.39	使う。(体が苦し意)	
5612.22	使う。sinnal と言う。	
5612.98	使う。 , kutabireta と言う。	
5613.33	使う。 病的な苦しけにも言う。	
5613.48	使う。 それは nangi と言う。	
5614.68	使う。 病気で体全体が苦しう時。	
5615.28	使う。(但し。「疲れた」「くたむた」というより、「苦し」「つらい」意味である。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記 ①	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	
204S		[C 除いた特殊語]	(10)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5615.78	使う。但し体が苦い意である。	
5623.42	使わぬ。〈jinnoiと言う〉	
5623.85	使わぬ。〈kutabiretaと言う〉	
5625.91	使う。但しnangi:とも言う。 (kowaeは単なる疲れと言うより病的な苦しさといふ感じが あるのではぬか。nangi:は 一時的な疲労の苦しさの感が 強いのではぬか。)	
5632.28	使わぬ。〈gojitakattaと言う〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	
204S		[C 除いた特殊語]	(//)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5633.96	使々 <small>あひ</small> い。〈tegeda と言う〉	
5636.74	使 <small>あひ</small> う。〈ビョオキノバアイニオオワツ カウ〉	
5641.07	使 <small>あひ</small> う。〈病気でたると、苦しときも 使 <small>あひ</small> う。〉	
5641.94	使 <small>あひ</small> う。〈希〉〈持に〈あひか〉要く て苦しような時〉	
5652.8/	使々 <small>あひ</small> い。〈ワタセレたときは、ワタセ レテ tekine: と言う〉	
5653.60	使々 <small>あひ</small> い。〈sinnodea と言う〉	

5782.94 使わぬ(?)

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	(A) 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる) 204S		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5653.65	使わぬ。 <Jinnoda と言う>	
5655.57	使わぬ。 <かきかろくると使う> (他所から来た者が使う)	
5671.00	使う <tekinai と半分に使う>	
5671.68	使わぬ。 goji te: と言う。	
5679.86	使う。 (蒸) 使わぬ。	
5685.37	使う <古>	
5698.91	使わぬ。 gametjatta	
5790.79	使う。 (前に感動詞の「オー」が 付くのが普通である。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	
204S		[C 除いた特殊語]	(13)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	例. ホ コワイ)	
5791.23	使う. ex. <kjo:wa o:bone ottakana kowai > のように。	
6267.84	使う支い. <kitji: といい。>	
6339.86	使う支い. <疲れた.= シワカッタ>	
6349.09	使う. <息苦しいという意か= 支い>	
6349.80	急支疲れ (走ったとき) には使う。 自然支疲れ (歩いたとき) には使うぬ。	
6358.87	使う支い. <疲れた.= シワ>	
6368.60	使う. ... とまときます。	

6375.65. ?使々々

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ (14)
項目名 コワイ(疲れる) 204S		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	疲れて収まる。	
6379.31	使う。 <稀>	
6395.61	使々々。 (erae) <sup>(3)</sup> ① 使う kutaburetu	
6406.77	使々々。 <エラカッタと言う>	
6411.66	使う。 <衆介>。 <普通はセカッタと言う。>	
6412.91	使々々。 jetsu と 言う。	
6416.31	使々々。 <エラカッタと言う>	
6417.14	使々々。 <エラカッタと言う>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	(15)
204S		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6420.58	使う 〈普通にはシワイを使う〉	
6421.82	使う たたし 5Lwai とも。	
6424.20	<u>使う</u> (疑わし) (他の本年のシヤ 所は使わないうと云う。又.32 年に調査した近くの大股 も用いなので疑わし。)	
6430.53	使わなう。 〈ニわい = シワイ〉	
6432.22	使わなう。 [セツイ] [イタシイ]と云う	
6439.07	使わなう。 〈私は使わぬが、よそか ら来た人の中には使う人もある〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
204	044		
項目名		B 除いた共通語	16)
コワイ(疲れる) 204S		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6440.25	〈使わぬ〉 〈シワイと言う〉	
6440.67	〈使う〉 〈但し、多くはシントイを 使う〉	
6441.19	使わぬ。 → シワイとかシントイとか言う	
6441.71	使わぬ。 → 眠い時使う	
6452.17	使う。 〈少ぬ〉	
6452.83	使う (?) … 目立たぬにも。 → 息がコワイ という時。 例えは、説教 をきく時 ネムクテ、ルブ、目 オアケテ居ヨウトスルト、胸が	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (17)
204.	044		
項目名			
コワイ(疲れる)		204E	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	コワナル…といった例。	
6452.98.	使わぬ。…眠い時には言う。	
6460.10.	使う。たれし。Jiwai と言うのがあ。	
6470.11.	使う。たれし。普通は janekoi	
6472.53	使う。シトイ、エライの方があ と言う。	
6479.51	使わぬ。erai, Jindoi 文を使う	
6482.52	使わぬ。〈Jindoi と言う〉	
6482.75	使わぬ。〈Si <sup>n</sup> doi と言う〉	
6491.65.	使わぬ。〈Jindoi とか kutabire-ta	

6579.67 \*使わまゝい

11-44

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (18)
項目名 コワイ(疲れる) 204S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	とかいゝ>	
6492.11	使わまゝい。 Jindoit と言う	
6492.50	使わまゝい。 <Jindoit と言う>	
6508.36	使わまゝい。 <他.希> 使う	
6512.14	使わまゝい。 erai と言う	
6532.93	使わまゝい。 但し現在の亀岡市でも 大阪府豊野郡に在る 方では「重た(てかまゝい) こと也。「あたコワイ」の如く使	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ 19
項目名 コワイ(疲れる) 2012		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	う所もある。	
6561.49	使わぬ。〈シント・イと言う〉	
6587.86	使わぬ。〈keda'iと言う〉	
6572.55	使わぬ。〈昔は kimeru と言った〉	
6583.19	使わぬ。〈エライと言う〉	
6591.57	使え。〈カイドルイに同じ〉	
6593.98	使わぬ。〈「疲れた」という時は、 「エラカッタ」と言い、「体のた るさ」を伴う時は「カイド リー」と言う。〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (20)
項目名 コワイ(疲れる) 2045			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6600.53	使わぬ。〈足のマネキ(動き)が悪く なつたよなときだけ足がコ ワクあつたと言う。一般的 には使わぬ。〉 (固いに近い意識で使われ てゐるよな。)	
6609.05	使わぬ。〈カッターリと言う〉	
6623.53	使わぬ。〈使う人もゐる。〉	
6626.71	使わぬ。〈[kattarukatta]と云ふ〉	
6627.12	使わぬ。〈「疲れた。たひれた」は	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	<input checked="" type="radio"/> 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる) 204S		<input type="checkbox"/> [B 除いた共通語]	
		<input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	[kattarui] と言う。]	
6631.69	使わぬ。 erai と言う。	
6633.27	使わぬ。 o'kanai と言う。	
6634.32	使わぬ。 (えらぬ と言う)	
6638.14	使わぬ。 <[kettari:] と言う。>	
6641.39	使わぬ。 えらぬ と言う。	
6641.43	使わぬ。 <「えらぬ」と言う>	
6641.82	使わぬ。 <o'kanai と言う>	
6643.15	使わぬ。 <eræ: と言う>	
6643.72	使わぬ。 「えらぬ」 を使う。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	(A) 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B] 除いた共通語	(22)
204S		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6645.37	使わぬ。(えらぬと言う)	
6649.13	使う。〈稀〉	
6653.30	使わぬ。 erai と言う。	
6662.07	使わぬ。 erai と言う。	
6662.38	使わぬ。 erai と言う。	
6686.75	使わぬ。 しか。 オ、カ+イは次の ように使う。「一日中仕事 をして <u>オ、カ+カッタ</u> 」	
6697.49	使わぬ。 たた。 omokute kowai me ni atta, この場合	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (23)
項目名 コワイ(疲れる)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	の kowame は 南口 する よう な 事 柄 を 示 す。「疲れた」意には ga- kkarijita を 使 う。	
6697.59	使わぬ。但し、老人が仕事を して 腰 を の は す 時 に。 o:kowa と う な を 南 口 事 は 好 む	
6698.20	使わぬ。くたし、omokute kowa と は 言 う。これは「疲れた」とう 意味 では ぬ。「疲れた」と う 意 には 普 通 gakkari-	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる) 204S		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(24)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	sita を使う。>	
6700.25	使う。(この場合 [o:kowai] という形で使われる。)	
6711.60	使う <ko'e: >	
7239.24	使わない。cf. 東松浦郡玉島今坂では、kowakattsuru を「お疲れまでした。」の意味で使う。	
7302.87	使わない。<kitsukata: a > と言う	
7312.69	使わない。肩がkowaruu とは言う。	



7316.93 使う .koe:  
7336.54 使わぬ(?)

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (25)
項目名 コワイ(疲れる) 204S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7316.65	使わぬ。ヒトイ、キツイ(骨が折れる)の意に koe: とぅう とはある。	
7320.59	使わぬ。kuta bureta とぅう。	
7322.81	使わぬ。〈kitsu kat: a とぅう〉	
7326.41	使う。〈たれし発音に koe: 〉	
7330.91	使わぬ。kitsu katta a a ぅうとぅう。	
7331.27	使わぬ。〈kuta bire ta とぅう〉	
7332.97	使わぬ。(kitsu mi とぅう)	
7336.28	使わぬ。仕事(きつ)とはある コイ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ (26)
項目名 コワイ(疲れる) 204S		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	と言うことはある。>	
7338.48.	使う。 (<kowakata no:> 支ととゆう由.)	
7338.55.	使う。 <koo: no: と言う>	
7339.27	使う。 <宇和島では sindoi と言う が、こちでは kowai とだけ 言う。>	
7342.12.	使わぬ。 <kitsunat: a としか言はん>	
7342.72.	使わぬ。 kitsüka と言う。	
7342.76.	使わぬ。 <kitsuka> と言う。	
7343.76.	使わぬ。 kitsüi と言う。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (27)
項目名 コワイ(疲れる) 204S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7344.45	? 使う (「こい」) ウェエは、ツライの意 には使うけれど、ツカレタの意に はどうか? 〈使う〉という答は、 この二つの意味に共通点か あるから出たのではなからうか? )	
7346.58	使う。 kowe: , ko <sup>w</sup> e: ,	
7352.14	使わなう。 〈キツカッタ、ホニヨッタ (骨折った) と言ふ。〉	
7352.61	使わなう。 〈キツカを用いる〉	
7353.51	使わなう。 〈キツカ、タダブルル、タブル	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (28)
項目名 コワイ(疲れる) 204S			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	なとと言。〉	
7354.23	使わまひ。〈キツカッタと言〉	
7355.22	使わまひ。 Kiti:	
7355.81	使う〈希〉	
7361.17	使わまひ。 キツカと言。	
7362.42	使わまひ。 キツカと言。	
7363.12	使わまひ。 〈キツカを用ゐる〉	
7363.85	使わまひ。 〈ヒトカッタ, キツカッタ を用ゐる。〉	
7364.34	使わまひ。 〈ワタヒレタ, キツカッタ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ (29)
項目名 コワイ(疲れる) 204S		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	と言う〉	
7370.41	使わぬ。コオバツタと言う	
7372.03	使わぬ。〈キツカを使う〉	
7373.23	使わぬ。〈クタフレタ, キツカッダ などと言う〉	
7373.92	使わぬ。〈キツカッダと言う〉	
7374.15	使わぬ。〈キツイを用いる〉	
7374.75	使う。〈劣勢〉⇒〈キツカッダ, キヤ ナエタの方が基本的〉	
7375.96	使わぬ。〈通常 dareta と言う〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	(30)
204S		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7381.47	使わぬ。 <キツカッタを使う>	
7381.97	使わぬ。 <クダフレタを用いる。>	
7382.58	使わぬ。 <キツカッタ, クダフレタ を使う。>	
7382.93	使う。 <キツカッタ, クワッチャアタ, クダフレタ などと言う。>	
7382.97	使わぬ。 (タレル (過去形) 詠く動形 タレタとして用いるのが普通) たかい。	
7386.55	使わぬ。 <タレタ, ナエタ など言う>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
204	044	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(3/)
コワイ(疲れる)		204S	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7390.26	使わぬ。〈キツカ, シトカを用う〉	
7390.70	使わぬ。〈シトカッタ, キツカッタ と言う〉	
7390.75	使わぬ。キツカッタと言う。	
7391.44	使わぬ。キツカを用いる。	
7391.94	使わぬ。〈タレタ, キツカッタと言う〉	
7392.33	使わぬ。キツカッタ	
7392.94	使わぬ。〈キツカ, タレタと言う〉	
7393.62	使わぬ。〈タレタ, キツカと言う〉	
7394.60	使わぬ。〈キツカ, タレタなど〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	
204S		[C 除いた特殊語]	(32)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7396.53	使わなう。 <daretaと云う>	
7400.11	使わなう。 <ji <sup>n</sup> doiと云う>	
7401.11	使わなう。 <ji <sup>n</sup> doiと云う>	
7401.60	使わなう。 <ji <sup>n</sup> doiと云う>	
7402.47	使わなう。 jindoitと云う。	
7403.16	使わなう。 kotae-taと云う。	
7403.21	使わなう。 <kutabure-taと云う>	
7403.86	使わなう。 (<kotaeru, kotae <sup>ta</sup> と云う由。)	
7404.12	使わなう。 kotae <sup>ta</sup> と云う。	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	(33)
204S		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7411.27	使わす。〈sindoï, dara jii, darerun 々とと 言う〉	
7411.61	使わす。〈sindoï〉と 言う。	
7412.31	使わす。〈sindoï〉と 言う。	
7412.71	使わす。〈si <sup>n</sup> doi と 言う〉	
7420.18	使う。〈kitsui と も 言う〉	
7420.91	使う。〈体が nangi 七: sindoï と きに <del>言</del> う。当地では しきりに 使う。〉	
7430.15	使う。〈erakatta toki ni jiu:〉	

7460.23 使う  
7460.39 使う

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる) 204S		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(34)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7430.75	使う。〈dare ta, tani no natta kejasumo:ja, tani na, 支と云う〉	
7430.80	使う。〈体の感じ方によつて daraji: jindoi と云う。〉	
7431.13	使う。〈taigi na〉	
7440.72	使う。〈ja:tahama (八幡浜) dewa tsukau jo:desu〉	
7507.14	使う。〈高い所へ登るときのみ 云う。〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ]は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ (35)
項目名 コワイ(疲れる) 2045		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7502.22	使う。但し、息切れがする音の時のみ事後の疲労感には言ぬ。	
7502.91	使わない。〈カイドリイと言う〉	
7503.48	使う。kaidari:とも言う	
7511.66	使わない。〈シトイと言う〉	
7513.07	使わない。〈この場合は、シトイと言う。コワイとは疲れが去かた違う。〉	
7523.27	使わない。〈カイドリイと言う〉	
7523.74	使う。その時、息が切れるような	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	④ 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	
204S		[C 除いた特殊語]	(36)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	場合に言う。事後の疲労感をい うのでは無い。	
7659.62	使わ無い。ただし。kowake jigoto 「骨が折れる仕事」のあ うには使う。	
8300.11	使わ無い。〈キツカッタ、クタブルタ。 シボカッタ、と言う。〉	
8300.80	使わ無い。〈キツカを用いる。〉	
8301.19	使わ無い。〈キツカを用いる。〉	
8302.19	使わ無い。〈キツカッタ、タブルタと言う〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 コワイ(疲れる) 204S			(37)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8302.55.	使わぬ。 <キツカッタ, ヒトカッタ と言うのが基本>	
8303.70.	使わぬ。 <クツフルル, タルル, キツカを用う>	
8303.84.	使わぬ。 <キツカ, タルルと言う>	
8312.75.	使う。 kowaka.	
8314.52.	使う。 <但, koweと言う>	
8316.20.	使わぬ。 (dayuyu を使う。)	
8323.59.	使う。 但し kowe. とは。	
8332.42.	使う。 koe.	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	(A) 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B] 除いた共通語	
204S		[C] 除いた特殊語	(38)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8332.84	使う。 koje	
8333.79	使う。 koe	
8333.92	使う。 koe	
8341.46	使う。 kowaka	
8342.35	使う。 koe	
8342.51	使う。 koe	
8342.69	使う。 〈koeと言ひ〉	
8343.06	使う。 koje	
8343.74	使う。 koe	
8344.11	使う。 koe	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	(39)
204S		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8344.71	使う。 kaje	
8345.24	使わない。「疲れた、くたひれた」は beraffi ta と言う	
8351.41	使う。 kowaka < 苦しい という意味 であって疲れた、くたひれた というのとは少し違う。 >	
8357.65	使う。 koe	
8352.29	使う。 koe	
8352.40	使う。 kowaka	
8353.63	使う。 koe	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	
204b		[C 除いた特殊語]	(340)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8353.68	使う Koe	
8354.14	使う Koe	
8354.29	使う Kowe	
8361.28	使う Kowaga	
8362.81	使う Kowaga	
8363.51	使う Kojе	
8363.64	使う Kojе	
8364.33	使う Koe	
8372.47	使う Kojе	
8372.87	使う Kojе	



- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 084	A 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	
204S		[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8373.43	使わぬ。傍聴の先を打ちつた ビレツ 意味にも使わぬ	
0237.84	使わぬ。く疲れたとは. Kōwē:sa と言う。> (そうすると堅いと いう意味の kowasa と同 じコトバではなかつたか)	
0238.55	使わぬ。(たつ. Kū Fēsa かコ ワイと同源なら. 使うに になる。)	
0246.48	使わぬ。(疲れた. 意味に < kwē:sa >)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > ( ) [ ]は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	① 普通注記	ページ
項目名 コワイ(疲れる)		[B 除いた共通語]	(42)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	とウから コワイと同源なる使用 とになる。)	
0247.31	使わまう。(たたし <kūfēsa> <疲 れた>が コワイと同じ語な らば使用ことになる。)	
0248.00	使う。 koFēsa (コワイと同源と 仮定すれば)	
0249.17	使わまう。 <ammaſaと云う>	
0256.08	使わまう。( <koFēsa> とウが、 コワイと同源なる使用と	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ  (43)
204	044		
項目名 コワイ(疲れる)		204S	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	に及ぶ。)	
0256.76	使わぬ。(ただし、疲れた形容詞 的には〈koesam〉と いうから、これは、コワイと関係 があるのではなつか。)	
0256.89	使わぬ。(疲れた、つらさを koesa と 言うはしたから、これは「こわ と同原かと思う)	
0257.12	使わぬ。〈'kuFe:sa と いう(ただし、kawa:sa = 堅いと	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 204	地図番号 044	(A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ
項目名 コワイ(疲れる) 204S			(44)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	kuFe:sa = くちひれたとはもと もと。同一語かもしれない)	
0275.36	使わない。(但し、疲れた意味の形容詞は kúe:i or kúe-ké: とうから、或いはコワイと同源かもしれない)	
2076.98	使わない。く疲れた。くちひれた意味には buganiruy と 言う。	
2151.51	使わない。く疲れている意の形容詞	

